

## 伊豆シャボテン動物公園

### お気に入りのサボテンを選んで投票しよう！ 『第6回 おもしろサボテン品評会』開催！

2019年10月3日  
株式会社伊豆シャボテン公園



～ 過去の「おもしろサボテン品評会」の様子 ～

伊豆シャボテン動物公園では、2019年10月12日(土)～11月24日(日)まで、第5温室メキシコ館内において例年好評を博している「第6回おもしろサボテン品評会」を開催いたします。

当品評会では、サボテン、多肉植物を中心とした当園のコレクションの中でも、滅多に公開されない秘蔵の植物や珍奇なサボテンなど約15株を展示します。また、会場に投票箱を設置して来園者による人気投票を行い、上位に入賞したサボテンはホームページを通じて「栄えあるサボテン」として公開いたします。投票にご参加いただいたお客様には抽選で当園オリジナルグッズをプレゼントいたします。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部  
TEL：0557-51-1115（代）URL：<https://shaboten.co.jp/>  
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

伊豆シャボテン動物公園  
グループに友達登録して  
お得な情報をゲット！  
LINE@  
お友達募集！



## ■第 6 回おもしろサボテン品評会

【開催期間】 2019 年 10 月 12 日(土)～11 月 24 日(日)まで

【開催場所】 第 5 温室メキシコ館内

### ■出展予定の植物(一部)

	<p><b>ユーリキニア カスタネア スピラリス</b> 学名: <i>Eulycnia castanea f. spiralis</i></p> <p>-----</p> <p>今回の目玉！ねじり飴のような螺旋状の体にトゲが生えている、ちょっと見るとサボテンとは思えない独特のフォルム！ 当園の第 1 温室にも展示されている恐怖閣(キョウフカク)という南米チリ、パタゴニアに生えるサボテンが石化という突然変異を起こし、このような姿になったものです。 珍品中の珍品で、時折インターネットで販売されることがありますが、すぐに売り切れてしまいます。</p>
	<p><b>フランコイシー v. クラシカウリス</b> 学名: <i>Euphorbia francoisii var. crassicaulis</i></p> <p>-----</p> <p>赤い葉脈の入った葉っぱが何ともおしゃやれで、カラーリーフのようです。それでいて根元は乾燥に耐えられるように大きく膨らみ、コーデックス(塊根植物)としての魅力も抜群です。 マダガスカル南部が原産で、海岸に近い乾燥した灌木林のブッシュの下などに自生しており、ごく限られた範囲に少数の個体群のみが確認されています。</p>
	<p><b>刈穂玉(カリホギョク)</b> 学名: <i>Ferocactus gracilis</i></p> <p>-----</p> <p>この鮮やかな赤い色のトゲ！着色したものではありませんよ！ このタイプの強刺類と呼ばれる太くてかたいトゲを持っているサボテンは、昼間と夜の気温差が大きいほど、そして太陽の光が強いほど、このような鮮やかなトゲになります。とはいえ、湿気の多いこの国でこのトゲの色を維持するのは至難の業！トゲの所に花簞が生えないように維持するのが大変で、多くのサボテン園芸家たちを悩ませています。</p>
	<p><b>ラフィオナクメ・プロクンベンス</b> 学名: <i>Raphionacme procumbens</i></p> <p>-----</p> <p>まるで鏡餅！南アフリカが故郷のガガイモ科という植物の仲間です。 この白くてすべすべとした根元の部分(イモ)に水や養分を蓄えて乾燥地でも生きていくことが出来るようになっていきます。このような植物をコーデックス(塊根植物)といいます。湿気に弱く、カビが生えないようにするのが一苦労！</p>

**伊豆シャボテン動物公園**

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13 TEL: 0557-51-1111 (代) URL: <https://izushaboten.com/>

【入園料金】中学生以上 2,400 円、小学生 1,200 円、幼児(4 歳以上) 400 円

【営業時間】〈11 月～2 月〉9:00～16:00、〈3 月～10 月〉9:00～17:00、年中無休